

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/06/27

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.96	0.23
JPY/THB	0.2298	-0.0002
USD/JPY	160.81	1.11
EUR/THB	39.47	0.11
EUR/USD	1.0681	-0.0033
USD/CNH	7.301	0.012
SGD/THB	27.20	0.09
AUD/THB	24.56	0.15
USD/INR	83.58	0.14
USD Index	106.05	0.45

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.484	0.031
10Y (THB)	2.700	0.015
5Y (USD)	4.343	0.067
10Y (USD)	4.329	0.082

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,299.2	-17.4
WTI (Oil)	80.90	0.07
Copper	9,540.0	-31.0

Stock

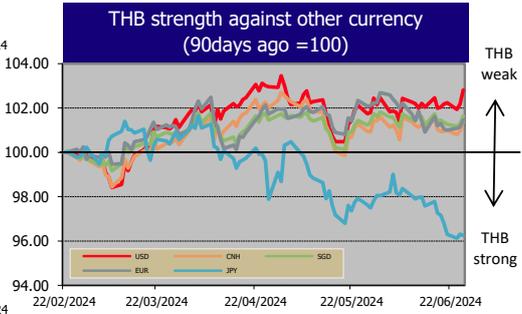
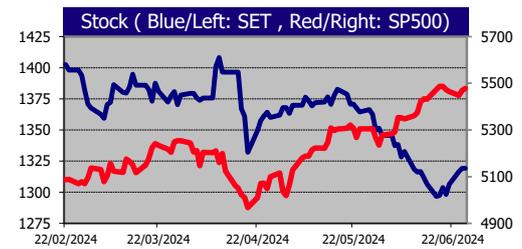
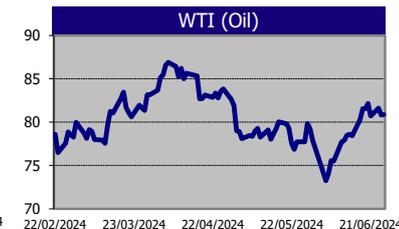
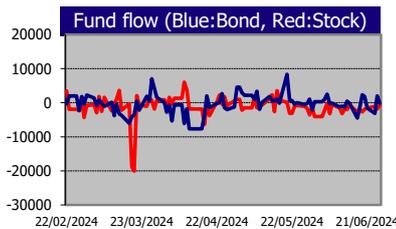
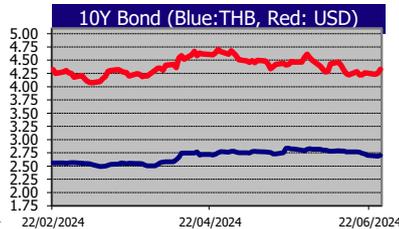
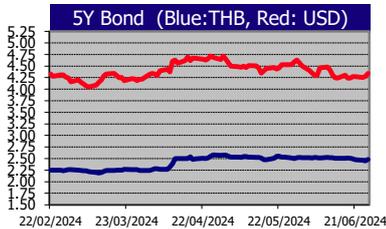
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,319.15	0.01
NIKKEI (JP)	39,667.07	493.92
DOW (US)	39,127.80	15.64
S&P500 (US)	5,477.90	8.60
SHCOMP (CN)	2,972.53	22.53
DAX(GER)	18,155.24	-22.38

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(831)	1013.0
Bond net flow	(179)	-2141.7

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。36パーツ台後半の水準で取引を開始。序盤、タイ中銀(BOT)による金融政策委員会(MPC)議事要旨(6月12日開催分)が公表されるも、相場への影響は限定的に。ただ、バンコク時間午後に入ると、米金利が上昇する動きを横目にドルパーツも上昇。海外勢参入後、一段と米金利が上昇幅を拡大させると、37パーツ手前付近まで上値を伸ばし、そのまま36.96レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。約38年ぶりとなる水準を付けた。159円台後半で取引を開始したドル円は、月末2営業日前ということもあり実需の売買が交錯する中で、米金利の上昇も相俟って底堅く推移。海外時間に入り、節目の160円ちょうどを突破すると、終盤にかけて160円台後半まで上値を伸ばし、同水準を維持しながら160.81レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

先週以降目立った材料ない中でも円安が続いており、昨日ついに対ドルで約38年ぶりの安値を更新、対ユーロでもユーロ創設以来の安値を更新した。円相場はすでに介入を警戒する水準に達しており、明日米国で発表される5月PCEデフレーターがその引き金となる可能性を指摘する声も出始めてきた。先週米財務省は新たに発表した為替政策報告書で、為替慣行に関する監視リストに日本を追加したが、介入については問題視していなかったことから、リスト入り自体が介入を妨げるものとはならないだろう。今となっては特定の防衛ラインの推測は難しくなっているが、日本政府はすでに準備はできているはずであり、ここからは円相場の急激な変動に注意したい。波乱要因としては本日予定される米大統領選の第一回テレビ討論会にならうか。トランプ氏は基本的には米国の貿易赤字を問題視するスタンスにつき、どちらかという円高を促すような発言が飛び出る可能性のほうが高そうだが、監視リスト入りという言葉の響きをもって、不当な通貨安誘導の阻止を企図する報告書の趣旨を捉えず、日本の円買い介入に対してけん制発言をする可能性もゼロではない。週末にはフランス総選挙も控えており、目先は金融政策動向や経済指標以外にも相場を乱しそうな要素は多い。為替の手当が必要なお客さまには、早めにヘッジを検討いただくことを推奨したい。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.